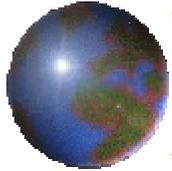


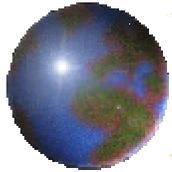
*ICANN/才会合
政府諮問委員会報告
(2003. 3. 23-25)*

2003年4月30日
第6回 ICANN報告会



目次

1.	GACの体制について	
(1)	議長・副議長	3
(2)	新メンバー参加とアウトリーチ	3
(3)	GAC - ICANN リエゾン	4
(4)	GAC ワーキンググループ	5
(5)	GAC事務局	6
2.	ICANN等との対話	
(1)	ICANNとの対話	7
(2)	オペレーター・ユーザーコミュニティとの対話	8
3.	個別の 이슈	
(1)	WIPO II 勧告	9
(2)	ISO3166コードの商標登録	9
(3)	国際化ドメイン名	10
(4)	新gTLD	10
(5)	WHOISと大量アクセス	10



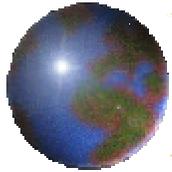
1. GACの体制 について

(1) 議長・副議長

- 1 昨年12月、議長（任期2年）と3人の副議長（任期1年）を選出。
- 2 議長： Mohamed Sharil TARMIZI (Mr) マレーシア
副議長： Lena CARLSSON (Ms) スウェーデン
Michael KATUNDU (Mr) ケニア
Vanda SCARTEZINI (Ms) ブラジル

(2) 新メンバー参加とアウトリーチ

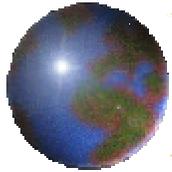
- 1 現在、GACメンバーは約80(約70が国)。
今回、ギリシャとトリニダード・トバゴが初参加。
- 2 アウトリーチ
 - ・ 前日に米州参加国のワークショップ開催
 - ・ 今回、同時通訳を初導入(英・西・葡 ICANN本体でも)。



1. GACの体制 について

(3) GAC - ICANN リエゾン

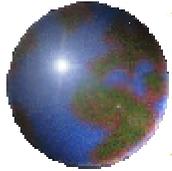
- 1 構成組織とのリエゾンを決める。
- 2 任期は1年。理事会だけは「あて職」でGAC議長。
- 3 リエゾンの機能（単なる連絡役か、構成組織の議論に参加するか）につき活発な議論。
- 4 結論： GACの同意ある場合のみ政策的なインプット可。
- 5 リエゾン担当者：
 1. ICANN Board - GAC Chair
 2. GNSO Audri Mukhopadhyay, Canada (Accr. Rep.)
 3. ccNSO Gema Campillos, Spain (Accr.Rep.)
 4. RSSAC Thomas de Haan, Netherlands (Accr. Rep.)
 5. SECSAC Tom Dale, Australia (Accr. Rep.)
 6. ASO Robert Shaw, ITU (Accr. Rep.)
 7. TLG Richard Hill, ITU (Adviser)
 8. ALAC Carlos Valdez, Peru (Accr. Rep.)
 9. NomCom Provisional liaison: GAC Secretariat



1. GACの体制 について

(4) GAC ワーキンググループ

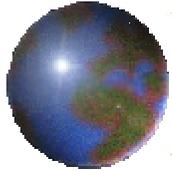
- 1 次の6つのワーキンググループを作る。
 1. WG1 Generic Top Level Domains (gTLDs)
 2. WG2 International Domain Names (IDN)
 3. WG3 Whois
 4. WG4 Country Code Top Level Domains (ccTLDs)
 5. WG5 Root Server Operation and DNS Security
 6. WG6 Internet Protocol Version 6 (IPv6)
- 2 分担して効率的にGACの機能を果たすため。
- 3 日本は 2,5,6に参加。
- 4 WG3、WG4、WG5が可及的速やかに開始すること。
- 5 それと別に、WG1は、WIPO II 勧告実施（後述）のため合同WGを立ち上げる。



1. GACの体制 について

(5) GAC 事務局

- 1 オーストラリアから、欧州委員会に引き継ぎ。
- 2 新GAC HP :
<http://www.gac.icann.org/>
- 3 旧HPは :
<http://www.noie.gov.au/projects/international/GAC/index.htm>



2. ICANN等との対話

(1) ICANNとの対話

オープンセッションとして開催（いつもbehind the closed doorという訳ではない）。

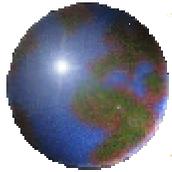
ボードメンバー（Cerf議長、Lynn CEO等）

SECSAC（Crocker委員長）

- ・ ICANN側の認識：「セキュリティは特定のプログラムの実行ではなく、世界中の担当者の不断の努力によるもの。」

ERC（Pisanty議長等）

- ・ 改革の進展状況について説明。
- ・ ccTLDの動向が、ICANN・GAC双方の関心事。



2. ICANN等との対話

(2) オペレーター・ユーザーコミュニティとの対話

ルートサーバーオペレーター

- "authoritative"の意味、各々のファンディング、IPv6対応、等について質疑。

RIRs

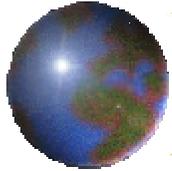
- IPv4アドレスの枯渇状況、ナショナルレジストリ（JPNICのような）の意義、等について質疑

GNSO Council

ccTLDコミュニティ代表

- GACに対して、やや政治的な質問
直接の回答はせず、今後の継続的な対話を約束。

ALAC



3. 個別の 이슈

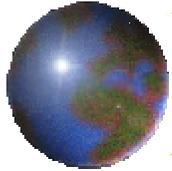
ICANNからGACに検討を求めていた問題

(1) WIPO II 勧告

国名・国際機関名についてUDRPによる保護を及ぼすか。
WIPOで2年間議論。大多数は肯定している。
GACとしては、主権国家たるWIPO加盟国の決定を尊重。
実行上、技術上の問題点を検討するため、関係する組織（特に
gTLD・ccTLD）と合同WGを提案。

(2) ISO3166コードの商標登録

SGNICが「.sg」の商標登録を試みたことが発端（結局取下げ）。
GAC ccTLD原則に違背するが、商標登録の可否は国内法の問題。



3. 個別の 이슈

その他

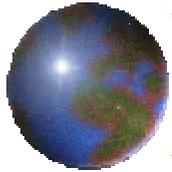
(3) 国際化ドメイン名

(4) 新gTLD

(5) ドメイン名移転

(6) WHOISと大量アクセス

等



- ご静聴感謝。

